事例No.	2252
公表年度	R4
団体の属性	指定都市
団体名	北海道札幌市

事例区分	DX

タグ	・ICT ・新たな政策手法の確立・活用 ・（行政改革）業務の効率化

事例種類	DX

事例内容・タイトル

ICT活用プラットフォームを活用した取組

出典

地方自治研究機構：自治体D X におけるデータ利活用及びEBPMに係る調査研究（令和３年度）

＜調査研究事業：自治体 DX におけるデータ利活用及び EBPM に係る調査研究（令和３年度）＞

〇自治体 DX

・データ利活用及び EBPM

取組団体：北海道札幌市

取組内容：ICT 活用プラットフォームを活用した取組

１．取組の背景・目的

・何の課題を解決しようとしたか？

札幌市 ICT 活用プラットフォームの取組の概要は下図のとおりである。札幌市では「スマートシティモデル事業」や「ICT を活用した都心のまちづくり」などを通じて地域で発生し官民が保有する様々なデータを札幌市 ICT 活用プラットフォームに集積・分析するなど、札幌圏における官民データの協調利用環境の更なる発展や、「Sapporo Value（札幌の価値）の創造」に取り組んでいる。



出所：札幌市「札幌市 ICT 活用戦略 2020　概要版」

1980 年代以降、札幌市には情報ソフトウェア企業の立地・集積が加速し、「サッポロバレー」と称されるなど札幌市は国内有数の情報ソフトウェア産業の集積地として発展しており、従前から ICT を重視したまちづくりを進めていた。ソフトウェア産業の集積などの強みを背景として、札幌市では平成 29 年度に「札幌市 ICT 活用戦略」を策定し、札幌市が抱える課題を ICT の活用により解決していくことを目指していた。令和２年には ICT を取り巻く最新の環境動向等を踏まえ「札幌市 ICT 活用戦略」を改訂し、取組を推進している。なお、改定後の戦略は「官民データ活用推進基本法」に基づく「札幌市官民データ活用推進計画」として位置付けている。札幌市では「札幌市 ICT 活用戦略」に基づき、産業振興や生活利便性向上を目標とした「イノベーション･プロジェクト」の取組として、札幌市 ICT 活用プラットフォームの構築を進めてきた。官民協働の ICT プラットフォームの導入により地域の事業者のデータ利活用も推進している背景には、「札幌市 ICT 活用戦略」を策定する段階で専門委員（地域内の IT 企業の方）から地域一体的なデータ利活用の推進により札幌市全体の価値向上や課題解決が図られる旨の意見があったことがある。

２．取組の内容

・札幌市 ICT 活用プラットフォームでの取組

ICT 活用プラットフォームを活用した取組としては、以下などがある。

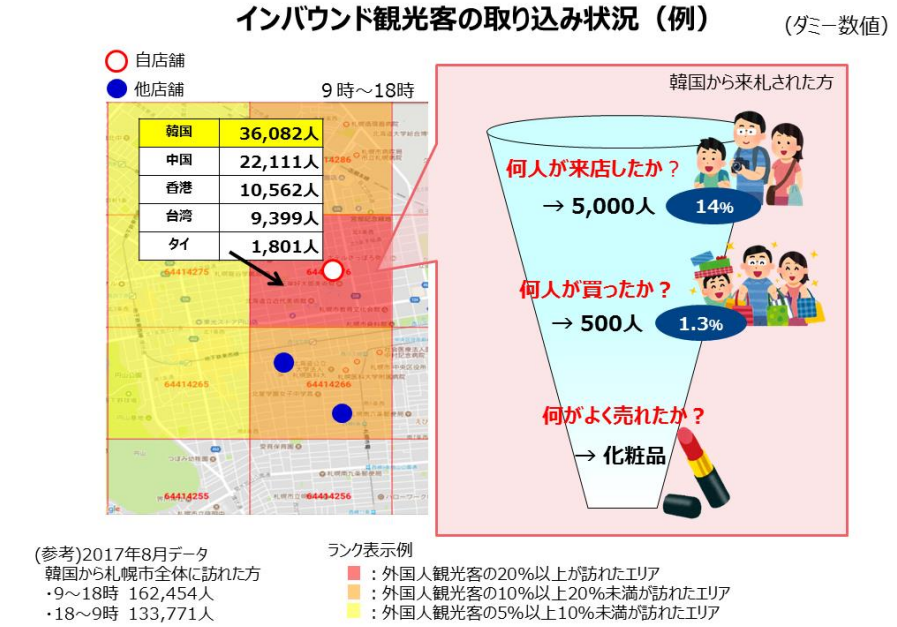
・観光客向け交通情報一元化システム
・冬季プローブカーデータの収集及びスマート除排雪
・冬季路面情報の収集及び砂まき行動促進
・健康ポイント活用型市民健康活動促進

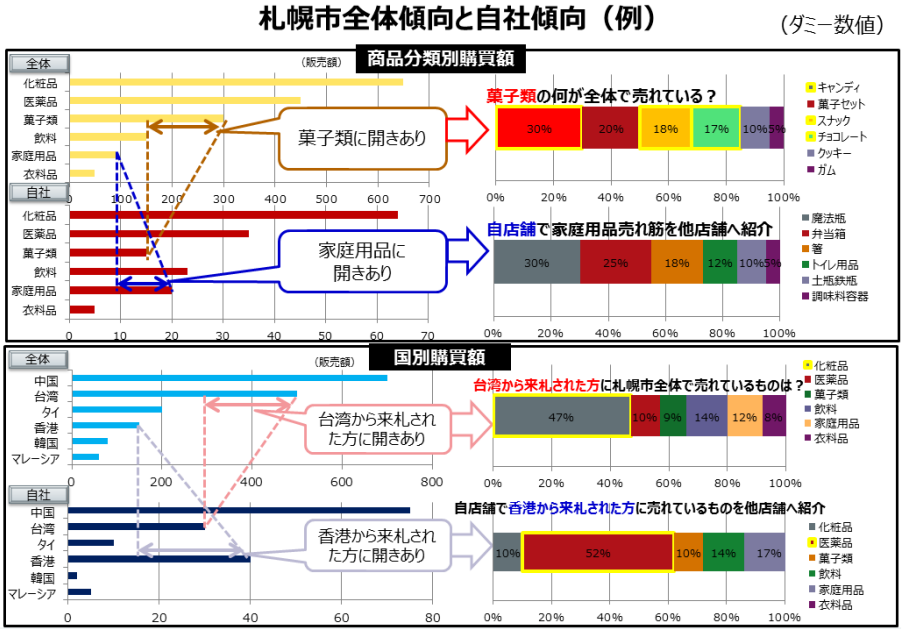
「観光客向け交通情報一元化システム」は運用継続中である。「冬季プローブカーデータの収集及びスマート除排雪」は原局にて継続実施中である。「冬季路面情報の収集及び砂まき行動促進」は、Web システムは継続運用しているものの利活用は少ない状態である。「健康ポイント活用型市民健康活動促進」は検討結果を基に原局にて継続中である。「観光客向け交通情報一元化システム」では、民間の Web サイトからデータを収集することで、一元化システムを構築している。データのやり取りの許諾は得ているが、事業者の公開情報により実態と異なる場合は発生し得る。実施主体は札幌市ではなく商工会議所である。

なお、ICT 活用プラットフォームと「DATA SMARTCITY SAPPORO」は異なるものである。「DATA SMART CITY SAPPORO」は CKAN を用いて構築したオープンデータのプラットフォーム＝Web サイトであり、ICT 活用プラットフォームは「DATA SMARTCITY SAPPORO」を中心としつつ、ICT を活用した取組全体を指している。「DATA SMARTCITY SAPPORO」の「暮らしマップ」等は、NTT が作成している。

・インバウンド消費 View の取組

ICT 活用プラットフォームでの取組としてインバウンド消費 View の取組がある。インバウンド消費 View は、参画した事業者が自社の統計化された購買データを提供し合うことで、店舗周辺における外国人観光客の滞留データと購買データを組み合わせて分析された、外国人観光客の国籍別の自店舗取り込み率や、国籍別等で最も売れた商品等に係る情報の提供を受けることができるサービスである。





出所：「札幌市 ICT 活用プラットフォーム DATA-SMART CITY SAPPORO」ホームページ

３．成果・課題

・成果

ICT 活用プラットフォームを通じた利活用事例が創出されたことや実証事業のいくつかは継続検討中になっているなど、成果はあったものと認識している。

・課題

課題としては、真にデータ連携基盤が活用されたことによる成果を示せないことがある。特にオープンデータの取組については原理的に利活用状況を認識することが難しいという課題がある。今後マネタイズを視野に入れた持続可能な運用方法の確立が必要と考えている。

【参考】

札幌市「札幌市 ICT 活用戦略 2020　（概要版）」
https://www.city.sapporo.jp/kikaku/ictplan/documents/gaiyouban.pdf
「札幌市 ICT 活用プラットフォーム DATA-SMART CITY SAPPORO」ホームページ
https://data.pf-sapporo.jp